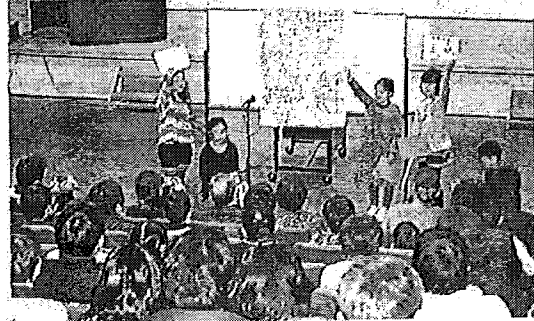


福祉の職場体験などについて発表する児童ら
(京都市中京区・ハートピア京都)



学校の授業で福祉現場 業選択の一つとして、ムや授産施設などで職
場の体験などに取り組 知ってもらうため、府 業体験に取り組んでい
んだ府内の6小中学校 社会福祉協議会など
の児童生徒が8日、合 が実施する「福祉の仕 13年度は9校が参加

「誰かを支えて生きていきたい」

福祉現場体験 子ら思い新た

同発表会を京都市中京 事 次世代の担い手し、この日は岩倉南小、
区のハートピア京都で 育成事業」の一環。2 大宅小、養正小(以上
開いた。 009年度以降、26校 京都市)、園部小(南
慢性的な人材不足に 約1300人が学年単 丹市)、倉梯第二小、
悩む介護・福祉職を職 位で地域の老人ホー 和田中(以上舞鶴市)

府内6小中校 中京で発表会

の児童生徒が体験内容
などを発表した。
子どもたちは、老人
ホームで一人一人の利
用者に合わせた食事を
用意しているのに驚い
たことや、バリアフリ
ーの大切さに気づいた
ことを寸劇や壁新聞を
使って紹介。「これか
らは少しでも誰かを支
えて生きていきたい」
などと発表していた。
(小川卓宏)